

令和6年1月9日

静岡県社会部記者室、浜松市政記者室 御中

国立大学法人静岡大学

- 組込みソフトウェア開発技術者向けの情報交換の場 -
第11回 HEPT コンソーシアムフォーラム開催のお知らせと当日の取材のお願い

静岡大学では、『第11回 HEPT(組込みソフトウェア技術)コンソーシアムフォーラム』を開催します。本フォーラムは、昨今の技術動向の変化に対応するために組込みソフトウェア開発技術者が必要とする技術とそれをどのように習得・活用すれば良いのか、産(地域の企業)・学・官の情報提供・情報交換の場となることを目的としています。また、HEPT コンソーシアムの取組みがどのように地域製造業の高度化を担う皆様のお役に立っていけるかを一緒に考えていただく機会としたいと考えています。

報道機関の皆様におかれましては、是非、事前の周知と当日のご取材をいただきますよう、お願い申し上げます。本フォーラム・HEPT コンソーシアムの取組みを、一人でも多くの人に知っていただくことが、課題解決へとつながると考えており、お力添えをいただければ幸いです。

記

日時 : 令和6年2月1日(木) 15:00~18:00
場所 : アクトシティ浜松コングレンスセンター41 会議室(浜松市中央区板屋町111-1)
出席者 : 学長(収録済み挨拶)、情報学部長、HEPT コンソーシアムに関係する企業・団体の皆様

《内容》

講演)「SUBARUの『アイサイト』開発におけるデータ活用と開発を支えるS2S教育」
株式会社SUBARU 技術本部 ADAS 開発部 主査 兼 SUBARU Lab 副所長 金井 崇 氏
講演)「組込み系エンジニアのための生成AIとセキュリティ」
Head of Google Cybersecurity Center of Excellence GM Mandiant Japan 内山 純一郎 氏
事業説明) 令和5年度事業報告並びに令和6年度事業説明 静岡大学情報学部 教授 塩見彰睦
以上



昨年の講演の様子 名古屋大学 中岩浩巳 氏
(2023.1.26 撮影)

《お問い合わせ先》
部局名 静岡大学情報学部組込みシステムアーキテクト研究所
担当者 塩見、大澤
TEL 053-478-1577 E-mail hept@inf.shizuoka.ac.jp

主催 : 浜松市、組込みソフトウェア技術コンソーシアム (HEPT)、
国立大学法人静岡大学、
公益財団法人浜松科学技術研究振興会
共催 : 国立大学法人静岡大学数理DS教育プロジェクト
後援 : 関東経済産業省、静岡県
公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構、
浜松商工会議所、磐田商工会議所、静岡銀行、
浜松いわた信用金庫、NPO 法人浜松ソフト産業協会

第11回 HEPT

コンソーシアムフォーラム 2024

参加費
無料

組込みソフトウェア技術コンソーシアム (HEPTコンソーシアム) 設立 11 周年を記念し、第 11 回 HEPT コンソーシアムフォーラムを開催いたします。本フォーラムでは、発展する組込みシステム技術の今後と将来への対応を考えながら、HEPT コンソーシアムの取組みがどのように地域製造業の高度化を担う皆様のお役に立っているかを一緒に考えていただく機会といたしたく存じます。

日時：令和 6 年 2 月 1 日 (木)

15:00-18:00 (開場 14:30)

定員
80名

開場：アクトシティ浜松
コングレンスセンター 41 会議室
(浜松市中区板屋町 111-1)

*懇親会：18:15 - 20:00 40名~50名 5,000円/人 (税込)



プログラム

- 15:00-15:10 【主催者挨拶】 組込みソフトウェア技術コンソーシアム 理事長 江馬 正信
静岡大学 学長 日詰 一幸

- 15:10頃-16:20 【講演①】 (質疑応答含む)

「SUBARUの『アイサイト』開発における データ活用と開発を支えるS2S教育」

株式会社 SUBARU

技術本部 ADAS 開発部 主査 兼 SUBARU Lab 副所長

金井 崇 氏

プロフィール

【経歴】2021年入社。以前は IT 企業にてインフラエンジニアとしてクラウドインフラの設計、構築、運用に約 10 年間従事。その後クラウドのプリセールスエンジニアを経て現在は SUBARU Lab にて AI 開発を含むアイサイト開発のための IT インフラの企画、設計、構築を主に担当。



- 16:30頃-17:40 【講演②】 (質疑応答含む)

「組込み系エンジニアのための生成 AI と セキュリティ」

Head of Google Cybersecurity Center of Excellence

GM Mandiant Japan

内山 純一郎 氏

プロフィール

【経歴】テクノロジーやサイバーセキュリティの専門家として 20 年以上の経験を持ち、Mandiant 日本代表と Google サイバーセキュリティ研究拠点長を兼任。官公庁におけるナショナルセキュリティ、企業のリスク管理やサイバーセキュリティ戦略の進化に尽力し、日本の国家安全保障やレジリエンスの強化に取り組む。経営層のアドバイザーとしてコンサルティングを行い、サイバーセキュリティ対策の戦略策定やガバナンス、リスク管理などを支援。



- 17:40-18:00 【令和5年度事業報告並びに令和6年度事業説明】 静岡大学情報学部 教授 塩見 彰睦

- 18:15頃-20:00 【懇親会】

▼フォーラムの詳細・参加方法・FAXでのお申し込みは裏面をご覧ください

主催：浜松市、組込みソフトウェア技術コンソーシアム (HEPT)、国立大学法人静岡大学

共催：国立大学法人静岡大学 DS 教育プロジェクト

後援：関東経済産業局、中部経済産業局、静岡県、公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構、浜松商工会議所、磐田商工会議所、静岡銀行、浜松いわた信用金庫、NPO 法人浜松ソフト産業協会

申込締切日

1/26
Fri

講演①

「SUBARUの『アイサイト』開発におけるデータ活用と開発を支えるS2S教育」

SUBARU Labで開発しており、次世代アイサイトへの搭載を目指すAI開発や、画像認識ロジックの開発においてデータをどのように活用しているかについて、AI向け学習データ活用、CI/CD向けの自動テストとしての活用、CG活用などの取り組みを紹介します。また開発チーム内で行っている教育「S2S」の取り組みなど、開発を支える社内教育活動についても紹介します。

講演②

「組み系エンジニアのための生成AIとセキュリティ」

組み系エンジニアの方々に向けて、生成AI運用に関わる検討事項と緊張感の高まるサイバーセキュリティに焦点を当てた重要なトピックを取り上げます。生成AIの進化がもたらす可能性と潜在的なリスクについて理解を深めることで、次世代のセキュアな組み系システム開発に向けた知識をリスク管理の観点から高めることを目指します。

お申込み方法

Webサイトから必要事項をご記載のうえ、お申込みください。



<https://hept.inf.shizuoka.ac.jp/event/the-11th-forum>

お問い合わせ

静岡大学情報学部内 組み系ソフトウェア技術コンソーシアム事務局まで



hept@inf.shizuoka.ac.jp (〒432-8011 静岡県浜松市中区城北 3-5-1)



HEPTコンソーシアムフォーラム(2/1)参加申込書

FAX : 053-478-1576

番号のおかけ間違いにご注意ください。

貴社名

所在地 〒

電話

FAX

フリガナ

所属・役職

参加者名

E-mail

フリガナ

所属・役職

参加者名

E-mail

※本取り組みに期待すること、組み系技術者の育成・採用に関する課題等があればご記入ください。

申込締切日：1月26日(金)

※お申し込みの際にお伺いする個人情報は、組み系ソフトウェア技術コンソーシアム (HEPT) が定める個人情報保護方針に基づきます。

プライバシーポリシー ▶ <https://hept.inf.shizuoka.ac.jp/about/privacypolicy/>